

高松市立山田中学校 道徳便り 2023



暑い日が続きはじめ、夏本番になりました。今学期も残すところあと3週間程度です。3年生は最後の総体や各種コンクールに向けて、そして、1、2年生は1学期をきちんと締めくくろうと頑張っています。

さて、6月の道徳の週のテーマは「青（思いやり）」でした。新年度が始まってから3ヶ月がたち、新しいクラスや友だちに慣れてきて、ちょっとした行き違いやトラブルが起こりやすい時でもあります。誰に対しても思いやりや感謝の気持ちをもって接することはとても大切です。道徳科の授業を通して、様々な思いやりについて考えたり、自分を振り返ったりしました。

1年生 「席を譲ったけれど」



中学生がバスの座席をおじいさんに譲った際、「ふざけるな」と返答されたことを新聞の読者投稿欄に投稿したところ、様々な反響があったという話を通して、その内容から相手を思いやる行動について考えを深めました。

- 自分が正しいと思うことが相手にとってうれしいことではないかもしれない。でも、自分が自分なりに相手を思っていた行動ならそれはすごい思いやりだと思った。
- 「人は難しい」という言葉は確かだと思った。人はそのときの気分や状態によって行動が変わる。相手が喜ぶことをしようと思えば相手のことをよく考えなくてはいけない。
- 相手のことを考えて行動しても、相手がどう思っているのかは分からない。しかし、相手のために「考える」ことができれば、それはもう「思いやり」だと思った。
- 「思いやり」とは、周囲にいる人を大切にすることだと思いました。世の中には心配されると怒る人もいます。でも、その人を心配するような優しい心は大切だと思いました。
- 人を思いやることで、自分の心も相手の心も温かくなると思う。「思いやり」は、だれかを元気づけられるものだと思う。

ご意見欄

切り取り線
お名前



高松市立山田中学校道徳便り 7月（2023）

2年生 「気付かなかったこと」



人の悪い所にばかり目が向いてしまう「私」。しかし、ある出来事をきっかけに周りにあふれる思いやりに気づいていくことを通して、他者への思いやりや感謝の気持ちをもって行動することについて考えました。

- 世の中は何でもかんでも悪いことばかりじゃないこと。みんなで助け合い明るい世の中にしたいと思うようになりました。良い方にもきちんと目を向ける！！
- 世の中の見方を変えたら視野が広がって、いいことにも気づけるようになった。私も困った人がいたら助けられるようになりたいし、自分がいいことをしたらいいことが返ってくると思う。
- いつも生活をしていたら良いことはあたりまえとってしまっているから、やさしいことをしても見ても何も思っていなかった。けど、今まで悪いことだけはすぐに目に入って、悲しい気持ちになっていた。この授業を受けて、世界がとてもやさしく平和に見えるそうです。
- 周りの見方を変えると、嫌なことだけでなく良いことが見えてくるのが分かった。みんなが優しさを分け合うことで周りの人や世界が笑顔あふれて幸せになるなど思った。新しい良い場面に出会うとすっきりしたり、楽しみになったり明るい気持ちになれるとわかったので、嫌なことだけでなく良いことにたくさん目を向け、ポジティブに生きていきたいと思いました。



3年生 「背番号10」

地区ブロック大会出場を目標に立てた野球部キャプテンの僕。チーム全体をまとめる立場で焦りばかりが募る中、大会直前のケガをきっかけに、自分と自分を取り巻く人々の気持ちに気づくという話を通して、思いやりについて考えました。

- 自分の思うことをつき通すと、周りは離れていく。誰もが同じ思いを持つなど不可能に近いこと。そんな世の中で、自分と周り、いかに適切な距離で生きていくかが大切だと思った。そして、相手の行動をほめると、空気がよくなるから、いいことを見つけて伝えることが大切なんだと分かりました。
- やっぱり自分勝手な行動や、相手が不快になるようなことはしたくないなと思った。自分一人じゃ気づけないことも、みんながいるから気づけたり直そうとできるから、いろいろな人を大切にしたい。
- 時には怒ることも大切だけど、ほめて伸ばすことも大事だと思った。自分も吹部の部長だから、周りをしっかり冷静に見て注意したり、できていることはほめたりしていきたい。また、自分が手本となる行動を率先して行きたい。
- 人と関わることで、さまざまな考えに出会うことができるので、それを自分の中に取り入れていくことが大切だと思った。また、今回の授業を通して、本当にたくさんの方が自分と関わっているんだということに気づくことができた。
- 部活で指示を出したり、部活終わりに片付けを頼んだりすると、きちんと指示通りに動いてくれるのは、少なくとも部長としてみてくれているからだということに気づけたり、このことに感謝の気持ちを持ちたいなあとと思いました。